

府民と
共同広げ

若者の夢を生かす府政を

奨学金返済支援制度など実現

みなさんと取り組んだ学費、奨学金、ブラックバイト問題などの実態調査アンケートや国会要請、府議会論戦を通じ、「ブラックバイト対策協議会」や「奨学金返済支援制度」を実現させました。

学費が高く、毎日2つ3つのバイトをしなければ学べない青年が増えています。新潟、沖縄県で取り組まれている給付型奨学金制度を京都府でも実現させるためにみなさんと全力で取り組みます。



学費・奨学金、ブラックバイトの実態調査

大型開発より府民生活を守れ



八幡市で大阪府北部地震の被害実態を調査(6月22日)

災害復旧支援制度を拡充

水害や地震などの災害が起きるとすぐに現場に駆け付け、みなさんの要望を聞き取り、国や府に働きかけるなか、復旧支援制度を拡充してきました。

リニアや北陸新幹線延伸などは、ゼネコンだけがもうかり、自然環境を破壊します。地元負担の大きい大型公共事業を進めるのではなく、府道や河川改修などをしっかり行い、府民の命と安心・安全を守るために全力を尽くします。



北陸新幹線問題報告

全ての中小企業を支援します



西陣織機など伝統産業生産基盤支援事業などについて話す

安倍政権のアベノミクスで府内の大企業は大もうけをしています。地元の地場産業や商店は大変厳しい状況です。

年金削減、医療や介護の改悪で暮らしが厳しい中、消費税10%増税計画を中止させ、観光・イベント偏重でなく、全国では当たり前の「中小企業振興基本条例」を制定させ、すべての地元中小企業を支援する府政をめざします。

ライフワークとして実現した西陣織など伝統産業の生産基盤支援事業と後継者育成事業などのさらなる拡充に努めます。販路の拡張にみなさんの声を生かします。

憲法を生かす府政を

みなさんのお力で京都府議会へ送っていただき、3期11年がたちます。

安倍政権はウソと偽りの政治で私たちの暮らしや生業を破壊し、さらに、憲法をも変えようとしています。

共産党をはじめ市民と野党の共同の取り組みが安倍暴走政治を許さないたたかいとして大きく広がっています。私もその先頭に立って頑張ってまいりますので、ご支援よろしくお願いいたします。

<http://sako-yuuji.jp/>  

日本共産党府会議員

ささこ 祐仁

profile : 府議3期 / 環境・建設交通常任委員、子どもの健やかな育みに関する特別委員。
1955年生まれ、63歳。鹿児島県伊佐市出身。剣道好きの九州男児。立命館大学中退。27年間、上京民商事務局で中小業者の生活相談に従事(相談件数は1万超)。共同児童保育所虹の子クラブ、心月保育園で保護者会活動の中心に。趣味はスポーツ観戦。家族は妻(看護師)と3人の息子。

くらしも経済もこわす消費税増税反対

府会